

ぶらり らいぶらりい

～図書室にはこんな本があります～

No. 260



*利用者からの質問をもとに昭和館図書室の資料をご紹介します。
【書名の後の () の数字は (請求記号 保管場所 資料番号) です。】

問) 大河ドラマの主人公、北条義時^{ほうじょうよしとき}について書かれている戦前・戦中の教科書はあるか。

答) 昭和館の来館者端末^{たんまつ}では、資料の目次情報を「ことば」から検索することができます。

図書 ⇒ ことばから探す ⇒ 北条義時 ⇒ 4件ヒット

しかし、4件すべて戦後に出版された資料でした。

次の手順で検索してみましょう。

現在の日本史の教科は、戦前・戦中には「国史^{こくし}」として扱われていました。

図書 ⇒ タイトルから探す ⇒ 国史 ⇒ 123件ヒット

タイトルに「国史」を含む資料がすべてヒットしているため、ここから「社会科教育」の分野を含む分類記号「375」で絞り込みます。

絞り込み検索 ⇒ 分類で絞り込む ⇒ 375 ⇒ 50件ヒット

さらに関連するキーワードを追加してみましょう。

絞り込み検索 ⇒ ことばで絞り込む ⇒ 北条 鎌倉 ⇒ 14件ヒット

そのほかのキーワードで検索すると、ヒットする件数が変わります。

絞り込み検索 ⇒ ことばで絞り込む ⇒ 承久の乱 ⇒ 1件ヒット

『新編中学国史 下巻 (昭2年発行)』(375.32/Sh15/2 閉架一般 060000900)

終戦後の昭和20年(1945)12月にGHQ^{れんごうこくぐんさいこうしれいかんそうしれいぶ}(連合軍最高司令官総司令部)の指令によって、修身、地理、国史の授業が停止されました。古い国史観を排除した教科書が必要となったことから、当時の文部省のほか、外部の学者も加わり、翌年9月に国定教科書「くにのあゆみ」が発行されました。これを機に戦後の歴史教育が始まりました。



図書室には、書棚に並んでいる図書以外にもたくさん資料があります。
検索端末を使って、読みたい本を探してみてください。
操作方法等、カウンター職員までお気軽にお問い合わせください。

鉄道・道路の除雪



今年は鉄道開業 150 周年です。明治 5 年(1872)10 月 14 日に新橋と横浜（現・桜木町）で開業式が行われました。

開業当初から重要課題だったのが、冬期における線路上の除雪でした。浅い積雪なら機関車の先端に除雪器具をつければよいですが、深い場合は人力に頼るしかありませんでした。

欧米諸国では第一次世界大戦後、自動車の発達に伴いラッセル車、ロータリー車、ジョルダン車といった除雪車が開発されました。日本でも大正時代に除雪車の導入が進み、人力と併せての除雪が行われるようになりましたが、昭和 10 年(1935)に陸軍自動車学校が発行した『自動車記事』に、国内での研究については中々はかどらないという言葉が出ています。現在は除雪車に加え、融雪装置や空気噴射などの技術も併用しています。

道路に関しては、除雪車の導入は鉄道よりも遅れ、個人や企業が人力と一部馬車などを用いて、自分たちで行うしかありませんでした。

ここで一例として、北海道中央バスの社史を見てみましょう。北海道中央バスは、昭和 18 年(1943)に 21 のバス事業者を統合して設立されました。設立当時、北海道の舗装道路が少なかったこともあり、道路除雪は困難を極め、冬期にバスを運行することはほぼできなかったといえます。北海道での冬期は 11 月～4 月に渡り、約半年の間バスが運行しなかったというのは、現在では想像しがたいですね。

戦後、進駐軍の機械による除雪を目の当たりにしたことで、自主除雪と冬期の自動車運行への機運が高まり、軍からの払い下げ戦車を改造利用するなど、道路除雪への態勢が整っていきました。昭和 25 年には除雪が本格化し、業界や関係市町村で協力して道路除雪に取り組んだことで、運休本数が激減しました。

昭和 31 年(1956)に『積雪寒冷地域における冬期交通確保等に関する特別措置法』により、主要道路は国や地方自治体の責任で除雪することが法律で定められました。道路の舗装化も進み、冬期の運休はなくなりました。現代においても大雪による運休は存在しており、豪雪地帯の過酷さを感じますが、半年も運休していたことを考えれば、除雪能力の向上も感じられますね。

10 月になり、平年より少しはやく初雪が観測されました。この冬も鉄道・道路共に除雪車が活躍してくれることでしょう。

【参考文献】

『日本の鉄道車輛史』(536/Ku14 閉架一般 000042426)

『自動車記事 第 3 号(昭和 10 年 2 月)』(290/J48/3 閉架雑誌 100026921)

『北海道中央バス四十年史』(685/H82 地下書庫和図書 000035191)

ぶらりらいぶらりい ~図書室にはこんな本があります~ NO. 260

2022 年 10 月 20 日 発行/ 編集・発行 昭和館 図書室 〒102-0074 東京都千代田区九段南 1-6-1